



ふじみだい

新たなステージで

校長 和田 みずほ

開け放たれた窓から優しい風が吹き込んで来ます。色とりどりの花に囲まれた学び舎で令和5年度が始まります。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。また、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

富士見台小学校は昨年70周年を迎えました。今年は71周年。ステージを新たにして教育活動に取り組みます。4月は、新しい学年の始まりです。心新たにスタートラインに立った子どもたちの気持ちを大切にしていきたいと思えます。

昨年度に引き続き、今年度も教育目標を

「豊かな関わりの中で、ともに高め合い、未来をひらく富士見台」
とします。

この学校教育目標の実現に向けて私たちは、「知」「徳」「体」「公」「開」の5つの種を子どもたちに蒔き、育てていきます。私たちの蒔いた種が校歌にあるように色とりどりのかぐわしい花を咲かせ、七色の虹となって未来への懸け橋となるよう教職員一同努めてまいります。

具体的には、この一年間で次の3つのことに学校全体で取り組んでいきます。

○関わりを大切にし、教育活動を広げます。

感染症の影響が小さくなってきました。令和5年度の富士見台小学校の子どもに必要なことは何かを検討し、子どもと子ども、子どもと指導者、子どもと地域や保護者の関わりを意図的につくり、コミュニケーションを図るために、ペア学年活動、校外学習、防災教育活動などを行います。

○教科分担制を実施します。

中・高学年を中心に、教科分担制を実施します。学年によって分担する教科は変わりますが、理科、音楽、家庭科、英語等、担任以外の指導者が子どもたちに関わることで多面的な評価を行い、子どもが担任以外にも相談しやすい環境をつくります。子どものよさや課題を多くの教職員で共有し、指導に生かしていきます。

○指導法を工夫し、分かる授業、楽しい授業をつくります。

じっくり考えたり、説明したり、自分の考えを伝え、学び合ったり高め合ったりするなどの学習活動を大切にします。ICT 機器を必要に応じて取り入れるようにします。

保護者の皆様、地域の皆様、本年度も、ご支援を賜りますようお願いいたします。